簡単バックアップの使いかた

簡単バックアップは、Windows Vista/XP/2000/Me/98SE/98 でパソコンのデータをハードディスクや MO ディスクにバックアップするためのソフトウェアです（OS などのシステムをバックアップすることはできません）。

■対応機種

本ソフトウェアでバックアップ先に指定できるハードディスクや MO ドライブは以下のとおりです。

- USB や IEEE1394 で接続できる弊社製外付けハードディスク
- USB で接続できる弊社製 MO ドライブ
- 弊社製 ATA インターフェースボードに接続したハードディスク
- 弊社製 LAN 接続ハードディスク

■インストール

本製品に付属の紙マニュアルを参照してください。

■ MO にバックアップするときの注意

● バックアップするデータよりも大きな容量の MO ディスクをお使いください。

本ソフトウェアでは、複数の MO ディスクに分割して保存することはできません。1 枚の MO ディスクに収まる容量でバックアップを行ってください。
例：640MB のディスクを使用した場合、640MB 以上の容量をバックアップできません。

● バックアップを行う前に、本ソフトウェア専用の MO ディスク「バックアップ用メディア」を作成する必要があります。

バックアップデータは、バックアップ用メディアにしか保存できません。バックアップ用メディアの作成方法は、P5 の「バックアップ用メディアの新規作成（MO にバックアップする場合のみ）」を参照してください。

■ LAN 接続ハードディスクにバックアップするときの注意

●ウィルスチェックソフトウェア（Norton AntiVirus や Norton Internet Security など）のログに簡単バックアップをインストールしたパソコンや LAN 接続ハードディスクからの接続（パケット）情報が表示されることがあります。

この接続情報は、簡単バックアップと LAN 接続ハードディスク間の定期的な接続ですので、不正なアクセスではありません。
また、簡単バックアップが動作しているパソコンが同じネットワーク上にある場合、簡単バックアップをインストールしていないパソコンにおいても同様のログが表示されることがあります。

● LAN 接続ハードディスクのアクセス制限やパスワード設定は解除してください。

アクセス制限やパスワード設定がされていると、バックアップできません。

■バックアップの設定

バックアップの設定は以下の手順で行ってください。

> **⚠注意** MO ディスクにバックアップするときは、バックアップ用メディアを作成する必要があります。以下の手順 1 ～ 3 を行った後、P5「バックアップ用メディアの新規作成（MO にバックアップする場合のみ）」を参照してバックアップ用メディアを作成してください。

1 タスクバーに常駐している アイコンをダブルクリックして、簡単バックアップを起動します。

2

[変更] をクリックします。

3

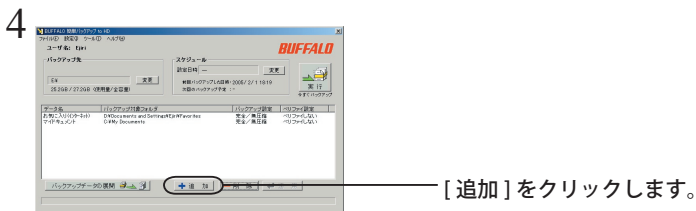
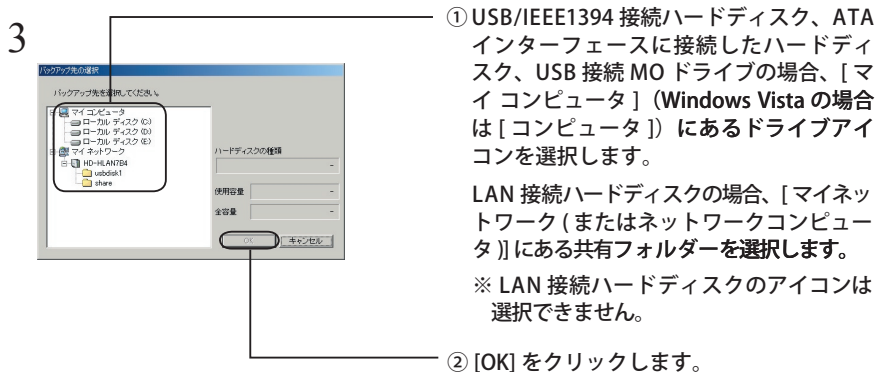
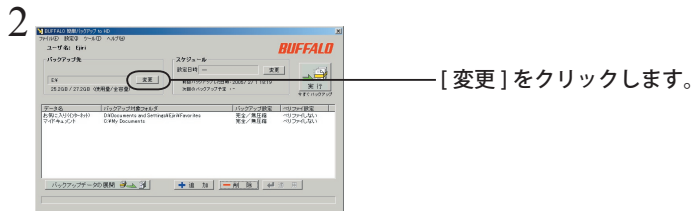
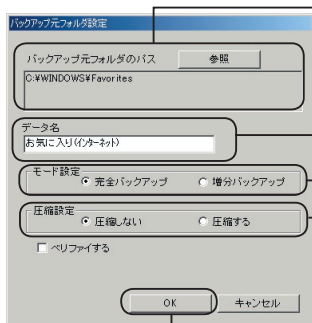
① USB/IEEE1394 接続ハードディスク、ATA インターフェースに接続したハードディスク、USB 接続 MO ドライブの場合、[マイ コンピュータ]（Windows Vista の場合は [コンピュータ]）にあるドライブアイコンを選択します。

LAN 接続ハードディスクの場合、[マイネットワーク (またはネットワークコンピュータ)] にある共有フォルダーを選択します。

※ LAN 接続ハードディスクのアイコンは選択できません。

② [OK] をクリックします。

4

[追加] をクリックします。

5

①［参照］をクリックし、バックアップしたいパソコンのフォルダーを選択します。

②パソコンのデータ名を入力します。

③バックアップモードを選択します。

- 完全バックアップ
  指定したフォルダーの全てのファイルをバックアップします。
- 増分バックアップ
  前回増分バックアップを行ったときから更新されたファイルや新しく作成したファイルのみバックアップします。初めて増分バックアップを行う場合や、圧縮設定・ベリファイの設定を変更した場合は、指定されたフォルダーの全てのデータをバックアップします。

④バックアップデータを圧縮するか選択します。

- 圧縮しない
  圧縮しないで転送することにより、パソコンへの負荷が低減します。
- 圧縮する
  圧縮転送により、バックアップデータの容量を最小限に押さえます。LAN 接続ハードディスクをバックアップ先に指定しているときは、圧縮することでネットワークの負荷を最小限に抑えます。

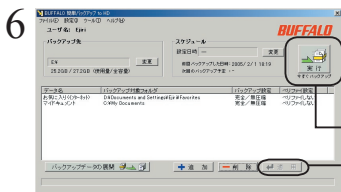
⑤［OK］をクリックします。

⚠注意

- バックアップ元フォルダーのデータ容量が合計 2GB 以上の場合、圧縮バックアップを行うことはできません（増分バックアップでバックアップする容量が 2GB 未満の場合でも、バックアップ元フォルダーが 2GB 以上のときは圧縮できません）。
- 増分バックアップの設定を変更した場合（圧縮設定を変更した場合や、ベリファイをしないからするに設定した場合）、指定されたフォルダーの全てファイルをバックアップします。
- 増分バックアップで圧縮を行っている場合は、バックアップ元フォルダーが 2GB 以上にならないようにしてください。2GB 以上になった場合、圧縮設定が変更されるため全てのファイルをバックアップします（2GB 以上のフォルダーは圧縮できません）。
- 音楽ファイル、動画ファイルは圧縮効果がないため、無圧縮バックアップすることをおすすめします。
- バックアップ用メディアにバックアップするときは、バックアップ用メディアの空き容量を越えないようにしてください。バックアップ用メディアの空き容量を越えたときは、バックアップできません（エラーメッセージが表示されます）。

増分バックアップとは

増分バックアップとは、前回バックアップしたときから更新されたファイルや新しく作成したファイルのみをバックアップする方法です。
更新されたデータや新しく作成されたファイルのみをバックアップするため、完全バックアップよりも少ない容量でバックアップすることができます（初めて増分バックアップをするときは、全てのファイルをバックアップします。そのため、完全バックアップを行ったときと容量は変わりません。）。
また、展開を行うときは、全てのファイルを展開するか、更新されたファイルのみ（増分バックアップでバックアップしたデータのみ）展開するかを選択することができます。

6

①[適用] をクリックします。

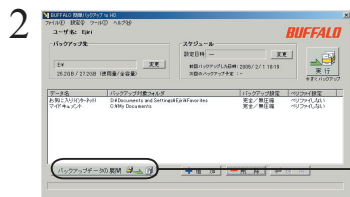
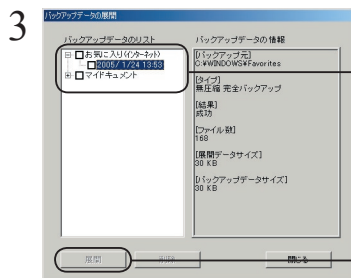
②[実行] をクリックします。

※スケジュール欄にある [変更] をクリックしスケジュール設定をすると、定期的にバックアップが行われます。

以上でバックアップは完了です。

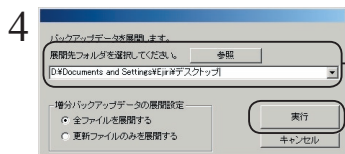
■バックアップデータの展開

⚠注意 簡単バックアップでバックアップしたデータの展開は、必ず次の手順で復元してください。エクスプローラーなどで直接バックアップ先のデータを変更したり削除すると簡単バックアップでバックアップデータが正しく表示できなくなります。

1 タスクバーに常駐している簡単バックアップ アイコンをダブルクリックします。

2 [バックアップデータの展開] をクリックします。

3 ①バックアップデータを選択します。

※ をクリックするとバックアップした日時の一覧が表示されます。展開したいバックアップのチェックボックスにチェックを入れてください。

②[展開] をクリックします。

4

メモ 増分バックアップのデータを展開するときは、「増分バックアップデータの展開設定」で全てのファイルを展開するか、更新ファイルのみを展開するか選択できます。

以上で展開は完了です。

メモ バックアップや展開に失敗したときは、簡単バックアップのメニューから、[ツール]-[ログ情報の参照] をクリックしてください。失敗した原因が表示されます。

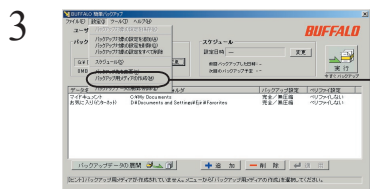
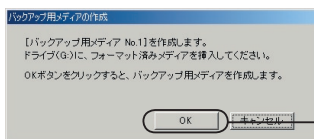
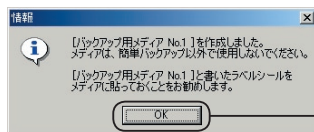
■バックアップ用メディアの新規作成（MO にバックアップする場合のみ）

MO にバックアップするときは、本ソフトウェア専用の MO ディスク「バックアップ用メディア」を作成する必要があります。新しい MO ディスクまたはフォーマットした MO ディスクを用意し、以下の手順で作成してください。

⚠注意 データが保存されている MO ディスクは、バックアップ用メディアにすることができません。

1 MO ディスクを弊社製 MO ドライブにセットします。

2 タスクバーに常駐している アイコンをダブルクリックして、簡単バックアップを起動します。

3

メモ ［バックアップ用メディアの作成］を選択できない（グレー表示されている）場合は、P2「バックアップの設定」の手順 2 ～ 3 を参照してバックアップ先を MO ドライブに設定してください。バックアップ先が MO ドライブに設定されていない場合、バックアップ用ディスクを作成できません。

以上でバックアップ用メディアの作成は完了です。